日医発第1145号(健Ⅱ)
令和８年１０月２日

都道府県医師会長　殿

日本医師会長
松　本　吉　郎
(公 印 省 略)

令和８年度家族計画・母体保護法指導者講習会の開催について

都道府県医師会におかれましては、平素より母体保護法の適切な運用にご尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

本会では、令和８年度家族計画・母体保護法指導者講習会を別添開催要綱・プログラムにありますとおり１２月５日（土）に日本医師会館大講堂で開催いたしますので、ご案内申し上げます。

つきましては、本講習会における参加申込手続き等は、下記により行いますのでよろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

なお、会員の先生方へは日医ニュース（10月20日号）を通じてご案内する予定であることを申し添えます。

記

１．申込方法

・日本医師会ホームページより、受講者が個別に必要事項を入力し申込を行います。
日本医師会ホームページ「医師のみなさまへ」→「研修・ワークショップ・講習会を見る」→「令和７年度家族計画・母体保護法指導者講習会」へアクセス
URL：https://www.med.or.jp/doctor/work/traning_workshop/001946.html

・申込締切後に全申込者一覧を都道府県医師会宛てお知らせいたします。

２．申込締切

・令和８年１１月２０日（金）
※定員（300名）になり次第締め切ります。

３．旅費

・代表者１名分の旅費を講習会終了後、都道府県医師会宛に送金します。

４．研修証明（単位取得）について

本講習会の受付は受講者個人に付与される QR コードを用いて出退管理を行います。
遅刻や途中退席された場合は、単位が取得できないことがあります。

◆日本医師会生涯教育制度について

ＭＡＭＩＳ（研修会管理システム）に自動的に登録します。
参加者には、ＣＣ０（その他）2.5 単位が付与されます。

◆日本産科婦人科学会単位について

産婦人科専門医の単位は、産婦人科領域講習２単位が付与されます。
講習会終了後に日本医師会より一括して申請手続きを行います。
※申込の際に産科婦人科学会会員番号の入力が必要です。

◆日本産婦人科医会研修単位について

日本産婦人科医会の研修１単位が付与されます。
講習会終了後に日本医師会より一括して申請手続きを行います。
※申込の際に産婦人科医会会員番号の入力が必要です。

５．都道府県医師会事務局の参加申込みについて

・都道府県医師会事務局の参加申込みにつきましても、受講者と同様に以下ＵＲＬよりお手続きのほどよろしくお願い申し上げます。
URL：https://www.med.or.jp/doctor/work/traning_workshop/001946.html

令和８年度家族計画・母体保護法指導者講習会開催要綱

１．目　的：母体保護法指定医師に必要な家族計画ならびに同法に関連する最新知識について指導者講習を行い、母体保護法の運営の適正を期する。

２．主　催：日本医師会・こども家庭庁

３．開催日：令和８年１２月５日（土）

４．内　容：プログラムのとおり

５．会　場：日本医師会館大講堂
〒113-8621 東京都文京区本駒込2－28－16

６．定　員：３００名

７．参加者：（１）各都道府県医師会代表者（１名）
（２）医師会会員で母体保護法に関係する医師
（３）日本産婦人科医会会員

８．申込方法：日本医師会ホームページより受講者が必要事項を入力して申込む

９．申込締切：令和８年１１月２０日（金）
※ただし、定員（300名）になり次第締切

10．その他：（１）参加費は無料です。
（２）都道府県医師会代表者1名分の旅費を日本医師会で負担します。
（３）オンデマンド配信はいたしません。

11．研修証明（単位の取得）については以下のとおりです。
（１）日本医師会生涯教育制度単位：申請中
（２）日本産科婦人科学会の単位：申請中
（３）日本産婦人科医会の単位：申請中

12．問合せ先：健康医療第二課
TEL　０３－３９４２－８１８１（直通）

令和８年度家族計画・母体保護法指導者講習会プログラム

日時：令和8年12月5日(土) 13:00～16:00
場所：日本医師会館 大講堂（集合開催）

１．開会（13：00）　　司会：濵口　欣也(日本医師会常任理事)

２．挨拶（13：00～13：10）
日本医師会
こども家庭庁
日本産婦人科医会

３．シンポジウム（13：10～15：20）
座長：濵口　欣也（日本医師会常任理事）
落合　和彦（日医母体保護法等に関する検討委員会）

テーマ「変わる医療と変わらない使命」 ～母体を守る、その原点へ～

（１）経口妊娠中絶薬について
①経口妊娠中絶薬の運用システムを中心に一研修を行うにあたって（仮題）(40分)
石谷　健（医療法人社団こうかん会日本鋼管病院婦人科部長／日本産婦人科医会常務理事）
②経口妊娠中絶薬の適切な使用体制のあり方等に関する研究（厚労科研）の報告（仮題）　(20分)
林　昌子（日本医科大学多摩永山病院 女性診療科・産科准教授／日本産婦人科医会常務理事）

（２）医賠責事例から学ぶ人工妊娠中絶の留意点とリスクマネジメント（仮題）(40分)
平田　善康（日医医師賠償責任保険調査委員会委員/日本産婦人科医会常務理事）

（３）母子保健行政を中心とした指定発言（妊産婦への伴走型相談支援や妊婦健診を含む）（仮題）　(20分)
田中　彰子（こども家庭庁成育局母子保健課長）

（休憩）10分

４．討　議（15：20～16：00）

５．閉　会（16：00）